

コープで
広がる、
つながる

すべての子どもにも5歳の誕生日を ユニセフ募金に ご協力ください



コープみらいは、世界の子どもたちが誰一人取り残されずに十分なケアを受け、健康で安心して暮らせることを願って、通年でユニセフ募金に取り組んでいます。11月12日にはハンド・イン・ハンド募金、1月にユニセフお年玉募金を呼びかけます。

すべての子どもが
生存し、健やかに
成長するために

ユニセフ(国際連合児童基金)は、すべての子どもの命と権利を守るため、190の国と地域で活動しています。

世界で5歳の誕生日を迎えることなく亡くなる子どもは1990年から大きく減少したものの、いまだ1日あたり1万5千人が命を落とされています。その原因の多くに栄養不良が関係していて、安全な水やワクチンがあり、適切なケアを受けていれば防ぐことができます。

子どもたちのために、
さらなる支援が必要です

ユニセフでは、最も貧しく、支援を必要としている人々を重点的に支援することで、さらに多くの命を守ることを目指しています。その活動の支えとなるのが、皆さまから寄せられた募金です。皆さまからお預かりした募金は、ユニセフの定めた優先順位に応じて、世界各地のユニセフの活動に活用されています。

コープは助け合いの組織としてユニセフの活動に賛同し、募金などの活動を進めてきました。すべての子どものかげがえのない笑顔と未来を守るため、これからもユニセフ募金へのご協力をお願いいたします。

5歳未満の
子どもの死亡数
1990年1,270万人
▼
2017年 540万人

安全な飲み水を
得られる人数
1990年よりも
2015年は26億人多い

100円の募金でできる支援例

ポリオから子どもを守るためのワクチン



下痢による脱水症状を和らげる経口補水塩



1錠で4~5リットルの水をきれいにすることができる浄水剤

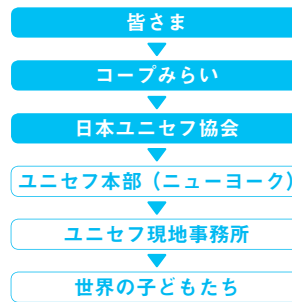


免疫力を高め、病気にかかりにくくするビタミンAカプセル



※2018年国連レートをもとに作成 (1米ドル=112円として計算)

ユニセフ募金の流れ



昨年度は3,756万4,841円をお寄せいただきました。
ご協力ありがとうございました。

現地の
ストーリー

「きれいな水を子どもたちへ アフリカ・チャド 水がもたらす希望」

「以前は水くみのために、往復で2時間以上かかる川まで歩かなければなりません。妊娠しているときも、もうすぐ出産というときにも。それに子どもたちだけを家に残して水くみに行かなければならないことを申し訳なく思っていました」とカディジャさん(31歳)。しかし今は違います。カディジャさん一家が暮らす村に、ユニセフの支援を受けて給水塔が建てられ、家からわずか300メートル先に新しい給水ポンプができたのです。

給水塔により、5キロ圏内に暮らす約530世帯への水の給水が可能となり、水に起因する病気から約4千人の人々を守ります。また、学齢期の子ども300人が水くみに費やしていた時間を使って勉強に専念できるようになります。

カディジャさんはゆりかごに眠る娘を見ながら言います。「生まれたばかりの娘にアラビア語で『いただく』という意味のラディエと名付けました。新しいポンプの水を飲んでわずか数時間後に、娘は無事に生まれてきたからです。この給水ポンプのおかげで新しい生活を始めることができます」



© UNICEF Chad

出典：ユニセフ『世界子供白書2017』『ユニセフ手帳』『ユニセフ活動報告2017』

ユニセフの主な活動

栄養

栄養を十分とれるようにする

栄養不良の子どもを治療するほか、栄養の偏りなどを防ぐためバランスのとれた食事などの知識を広めています。

ユニセフの支援する病院で、栄養治療によって元気を取り戻した赤ちゃん（アフガニスタン）



© UNICEF/UN060194/Nybo

水と衛生

すべての人に安全な水と衛生的な生活を

きれいで安全な水を確保するため、井戸や浄水場、トイレなどの衛生施設を作り、衛生の知識を伝えています。

正しい手洗いを学ぶ子どもたち（ソロモン諸島）



© UNICEF/UN062235/Sokhin

保健

子どもの命と健康を守る

予防・治療ができるはずの病気で命を失うことを防ぐため、予防接種の普及や母乳育児の推進、保健センターの増設などを進めています。

三種混合ワクチンの予防接種を受ける赤ちゃん（モザンビーク）



© UNICEF/UN051645/Rich

保護

特に厳しい状況にある子どもを守る

児童労働や人身売買、子ども兵士など暴力の危険にさらされている子どもを、家族や社会で、また法的にも守られる環境作りを支援しています。



© UNICEF/UNI108313/Asselin

家族の生活を支えるために働かなくてはならない子ども（シエラレオネ）

教育

すべての子どもが学校に行けるように

学校を作ったり、教科書・学用品を提供するほか、教師の育成などを行っています。



© UNICEF/UN077885/Llaurado

算数の授業風景。ユニセフは教師の研修プログラムを支援している（カンボジア）

1月

ユニセフお年玉募金にご協力ください

ユニセフ募金は通年でもお申し込みいただけますが、特に子どもたちへの“お年玉”として、1月に募金へのご協力を呼びかけます。お年玉の使い方として、お子さんと一緒に世界の子どもたちに思いをさせてみてはいかがでしょうか。

募金方法

コープデリ宅配

OCR注文書やeフレンズで、右記の申込番号と口数をご記入ください。

286401	1口 100円	287083	1口 10ポイント
286516	1口 1,000円	287091	1口 100ポイント
		287105	全ポイント

店舗・コーププラザ

備え付けの募金箱、または店内レジで承ります。レジではポイントカードのポイントでの募金も承ります。(1ポイント=1円)。

※この募金は、税務上「寄付金控除」の対象になりません

11-12月

ハンド・イン・ハンド募金に取り組んでいます

毎年11月から12月にかけて、街頭やイベント会場など全国で「すべての子どもに5歳の誕生日を」をテーマに、「ハンド・イン・ハンド募金」が行われます。コープみらいもこの活動に協力し、一部の店舗や街頭で募金を呼びかけています。



2017年の様子（さいたま新都心駅）